

事業所名

柿が丘学園

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

24日

事業所理念		情緒の安定と安心を図り、自発性を育み、健やかな発達を支援する。				○基本的な生活習慣の自立をめざす。	○各種の運動機能の発達を促す。	
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・明るく衛生的な環境のもと、職員の支援により、児童ひとりひとりが心身とも健やかに育成されることを保障する。 ・児童及び保護者の人権と人格を尊重し、常に児童の立場に立って支援する。 ・地域との結びつきを重視し、他の機関などとの密接な連携に努める。 						
営業時間		8時	30分から	17時	15分まで	送迎実施の有無	あり	※通園バス(1台)運行による送迎
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	ひとりひとりのお子さんの発達の状況やご家庭の状況に応じて、健康の維持・増進と基本的な生活習慣の安定・自立を目標に支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・健康：利用時に検温、健康状態を確認し、健康の維持に努めます。毎月身体測定を行い、発育状況を確認します。定期的に健康診断、歯科健診を行います。 ・食事：栄養バランスのとれた様々な献立の給食を提供します。給食を通してひとりひとりの食への興味や意欲を高め、食事動作の獲得や成長を促す支援を行います。 ・排泄：ひとりひとりの排泄に関する状態をきめ細かく確認し、段階に応じた促し方や伝え方を工夫し、段階的に自立に向けて支援します。 ・着脱衣：毎日の登降園時や外遊び、水遊び、雪遊び等の活動時の身支度を通して、ひとりひとりの状況に応じて、段階的に自立に向けて支援します。 						
	運動・感覚	ひとりひとりのお子さんの発達段階や状況に応じて、感覚を十分に活用するとともに、身体運動や姿勢、動作の安定や発達を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・感覚（視覚・聴覚・触覚・嗅覚・固有覚・前庭覚等）を活用しながら楽しめる活動を行います。（水遊び・砂遊び・スライム・毛布ブランコ・スイングなど） ・身体の使い方や動かし方を知り、経験するよう様々な活動を行います。 （リトミック・サーキット・かけっこ、おにごっこ・遊具や乗用玩具・三輪車等を使った活動・水遊び・プール遊び・屋外広場での活動など） 						
	認知・行動	ひとりひとりのお子さんの認知特性や行動特性を理解し、情報の処理や行動のコントロールがしやすくなるよう支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの認知特性、行動特性に応じた刺激や働きかけを工夫します。（様々な場面の環境設定・視覚的支援・集団、個別の伝え方の工夫） ・小集団活動のなかで、着席して机上の課題に向かう活動場面を設定し、ひとりひとりの認知、理解、興味等に応じた個別の課題設定と働きかけを工夫します。 						
	言語コミュニケーション	ひとりひとりのお子さんのコミュニケーションの発達段階や特性に応じ、意思のやりとりなどのコミュニケーションを行う力の獲得や発達を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの認知特性や興味関心に応じ、表情や視線、身振りや動作、人に向かっての行動、言葉等、総合的な手段でやりとりが活発になるよう設定場面、個別場面、自由な場面のあらゆる活動のなかで働きかけを工夫します。 ・小集団活動のなかで、具体的な事物や体験が言葉につながるよう工夫された活動を行います。（歌、楽器遊び、紙芝居や絵本の読みきかせ、ふれあい遊びなど） ・机上課題の活動のなかで、段階的に文字の理解や表現につながる課題を設定します。 						
	人間関係社会性	ひとりひとりのお子さんの対人関係や社会性の発達段階や特性に応じ、人とのかかわりが広がるよう支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・母子通園により、ご家族との愛着関係や安心基地としての関係が安定して積み重なるよう支援します。 ・母子通園から単独通園に移行しながら、母子やご家族との関係を基盤に、職員との関係ややりとりが広がるよう支援します。 ・小集団活動において、同じ活動でもひとりひとりの段階や特性にあわせた個別の目標に合わせてかかわり、それぞれの社会性が広がるよう支援します。 ・生活や遊びを通して、それぞれの段階に応じた他児とのかかわりや模倣、協同遊び、ルールの理解等が身につくよう支援します。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族からの相談に対して、誠意をもって応じ、可能な限り必要な支援を行います。 ・面談や連絡帳等でお子さんの状況を共有し支援や相談援助を行います。 ・ご家庭の事情（通院やご兄弟の学校行事、レスパイト）などによりお子さんを預ります。（延長支援） ・ご兄弟、ご家族に同行いただき、家族の交流を支援します。（土曜日等） 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保育園・幼稚園・こども園等への移行（入園）に必要な支援をします。 ・移行（入園）先の検討や選択の相談 ・移行（入園）先への情報提供 ・移行（入園）時の同行等の支援 ・就学に際し、相談と移行の支援を行います。 ・就学相談の流れに合わせた相談援助 ・就学先へのすこやかファイル等を使った情報提供
地域支援・地域連携		関係する保育園・幼稚園・こども園（併用園等） 医療機関 相談支援事業所・通所支援事業所				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> （園内研修）感染予防 虐待防止、身体拘束適性化 事故防止・安全対策 （外部研修）強度行動障害支援者養成研修 社会福祉協議会・知的障害者福祉協会主催研修等 児童発達支援管理責任者基礎研修・実践研修等（法定研修）
主な行事等		遠足（春・秋） 運動会 卒園式 誕生会…お子さんそれぞれの誕生日に実施、季節行事（七夕・クリスマス・豆まき・ひなまつり）…全体活動のプログラムとして実施 保護者座談会 避難訓練（毎月） 身体測定（毎月）						